

あとがき

56巻4号では、聖マリアンナ医科大学長谷川和夫学長の巻頭言、小崎正巳名誉教授と三浦幸雄名誉教授の最終講義、他6編の原著論文と2つの症例報告が掲載されている。長谷川学長の巻頭言では大学改革について述べられ、小崎名誉教授の最終講義では、東京医大での臓器移植の歴史が何れととも興味深く拝読させていただいた。三浦名誉教授の最終講義では、整形外科学のトピックスを述べられており、いくつかの新しい診断技術、治療などが紹介されている。

原著論文は6編掲載されているが、小児科外来にも発症初期に受診することがあるパニック障害の報告は、とても興味深く拝読させていただいた。

このような臨床の問題を扱う論文は、最先端の検査技術を用いたものに比較して軽視されがちであるが、臨床的研究と基礎的研究は車の両輪のようなものであり、いずれかに偏ることなく発展させていきたいと考えている。
(星加明德 記)

幹事会（要旨）（平成10年6月）

- 第141回医学会総会は特別講演2題、口演31題、展示42題で行なうことが報告された。
- 編集状況の報告ならびに編集について討議した。
- 現在の本学の英文名“Tokyo Medical College”は6月に開催される理事会で承認されれば“Tokyo Medical University”に変更することになっているので、変更が決定した段階で東医大誌の英文名も“The Journal of Tokyo Medical University”に変更する。この変更は56巻1号から実施することとした。
- 業績目録委員会から、業績集の原稿について利用価値があれば将来業績をデータ・ベース化することも考慮に入れ、原稿のフォーマット化を検討していることが報告された。
- 臨床懇話会の報告があった。
- 梅田和夫先生を名誉会員として推薦することが承認された。
- 平成9年度収支決算書(案)及び貸借対照表について説明があり、監査報告の後承認された。
- 平成10年度収支予算(案)について説明があり、承認された。

編集委員会

洪谷 健(会長)
伊東 洋(副会長)
小柳 泰久()
高山 雅臣(庶務幹事)
松宮 輝彦()
内野 善生(編集幹事)
下光 輝一()
星加 明德(会計幹事)
石丸 新()
加藤 治文(監事)
友田 燁夫()
阿部 公彦(委員)
今給 黎篤弘()
遠藤 任彦()
水口 純一郎()
一色 淳()
白井 正彦()
斎藤 利彦()
鈴木 衛()
林 徹()
J. P. バロン()
松岡 健()
水野 文雄()
山田 仁三()
渡辺 克益()

平成10年8月1日 印刷

平成10年9月1日 発行

東京医科大学雑誌 第56巻 第4号

発行者 洪谷 健

発行所 東京医科大学医学会
(東京医科大学図書館内)

東京都新宿区新宿6-1-1

TEL (3351) 6141 (代)

FAX (3354) 3780

印刷所 大日本印刷株式会社

東京都新宿区市谷加賀町1-1-1

TEL (3266) 1111 (代)